

臨床研究に関するお知らせ

子宮体癌では腫瘍が子宮内に限局している場合でも腹腔細胞診で異型細胞が認められることがあります。その細胞の由来等詳細についてはわかっていないことも多いのが現状です。本研究は、その細胞像を理解するため過去の標本を再鏡検する後ろ向き研究で、当院倫理審査委員会の承認を得て行います。すでに採取された検体や情報を利用させていただく研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分注意を払います。

ご自身の診療情報などが利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

子宮体部類内膜癌 G1 pT1a 症例における腹水細胞診で認められた異型細胞の検討

2. 研究責任者

日本赤十字社和歌山医療センター 病理診断科部 病理課 真谷亜衣子

3. 研究の目的

子宮体部類内膜癌 G1 pT1a 症例において腹水中に認められた異型細胞の細胞像について検討し、今後の診断の一助とする

4. 研究の概要

(1) 対象

2023年1月から2024年12月までの当院における子宮体癌の手術で、組織診断で類内膜癌 G1 pT1a と診断され、かつ術中に腹腔内細胞診が施行された症例を対象としています

(2) 利用させていただく情報

電子カルテに記載のある診療記録、検査データや腹水細胞診の細胞写真等を利用させていただきます

(3) 方法

過去に採取された細胞診標本を再鏡検し、細胞像の検討を行います

(4) 個人情報の取り扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんの個人情報が公表

されることはありません。

(5) ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、ご自身の診療情報などが利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

(6) 資金源および利益相反などについて

記載すべき経済的な利益関係や利益相反はありません。

5. 問い合わせ先

和歌山県和歌山市小松原通四丁目 20 番地

日本赤十字社和歌山医療センター 病理診断科部 病理課 真谷亜衣子

電話 : 073-422-4171